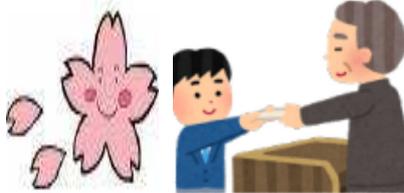


宇津峰

発行者

校長 佐藤健夫

卒業に向けて ～卒業式全体練習～



3年生は卒業まで、残すところ二週間あまり

全校合唱練習の様子

真剣に説明を聞く生徒たち

となりました。県立高校Ⅱ期選抜試験までは、一週間です。体調管理には十分に気をつけて、残り少ない中学校生活を悔いのないよう過ごしてほしいと思います。**頑張れ！3年生！**

さて、三年間学んだ校舎とも間もなくお別れです。友達、先生方とともに過ごした様々な思い出がよみがえってくると思います。1・2年生も同様にこれまでお世話になった3年生との思い出が昨日のようによみがえってくると思います。

卒業式にはこれまでのすべてに感謝し、それを形として表してほしいと思います。語り尽くせない感謝の気持ちを、この儀式的行事である卒業式でしっかりした形にしてほしいと思います。そして未来への希望をしっかり持って、新たなステージへ立つという決意を表してほしいと思います。小塩江中学校で、喜びや苦しみをともにして生活してきたことの一区切りですが、単に、学級・学年だけではなく、地域社会の一員としての連帯感、さらには日本という国における、国民としての自覚を深めていく行事でもあります。その決意と希望と感謝の気持ちを形として立派な卒業式で見せてほしいと思います。



卒業生入場 入場する姿には風格を感じます。立派に成長しました。

拍手で迎える1・2年生。 お世話になった感謝の気持ちを込めて。。

真剣に説明を聞く生徒たち みんなで立派な卒業式にしましょう。



全校授業国語ディベート



2月25日（月）の3校時目に、全学年の生徒を対象に教頭先生が国語の授業をしました。内容はディベートです。あるテーマについて賛成か反対かをそれぞれチームに分かれ意見を出し合い、作戦を立て反論し、論破するという一種の競技のようなものです。自分の考えを整理し、論理的に説明する技能を高めるための訓練としてとてもよい授業でした。自分の考えを相手に伝えることの大切さ、理解してもらえらるることの重要性を実感させられました。



「〇〇については反対です。それは〇〇だからです。。。」



1・2年生は3年生を送る会へ向けて 3年生は愛校作業

それぞれ感謝の気持ちを込めて、、、

1・2年生は3月1日に実施する「3年生を送る会」の準備をしています。お世話になった先輩方に感謝の気持ちを表すために、色々と考えているようです。また、3年生は2月27日に愛校作業を実施しました。三年間の校舎への感謝の気持ちを込め、一生懸命に作業に取り組んでいました。



三年生を送る会の準備の様子



感謝の気持ちを込めて!



愛校作業の様子



生徒会総会

2月26日（火）5校時 今年度第2回目の生徒会総会を実施しました。



「3年生のリーダーシップのもとに全員で素晴らしい小塩江中学校を作っていきましょう。」と5月の生徒会総会で話し合いをしました。今回はこれまでの活動を総括し、より良い小塩江中学校をつくるために、反省点や改善点、様々な意見を出し合いました。こういった学校生活の積み重ねが新たな伝統を作っていくこと、それぞれのリーダー、そして全員が自覚と責任をもって活動し、小塩江中の伝統を作っていくこと。それができたかどうか、全員で確認する場となりました。



↑ 各学年委員長
「緊張するなあ。」「うん、緊張っ！」



↑ 議長



「その質問にお答えします」



「〇〇委員会に質問します。・・・はどうなってますか？」